



第4回目 若者交流センター奥流(おうる)



第4回目は、「若者交流センター奥流」についてご紹介いたします。どのような施設なのかをご紹介します！！

【施設の概略】

- 目的 町内外の若者の交流を通して豊かな人間性を育むことで、町の活性化に寄与する。
- 所在地 川根本町徳山 1547-31 (川根高校から徒歩 10 分ほど)
- 運用開始 平成 28 年 4 月
- 建築面積 約 420m² (床面積：1 階 400m²、2 階 400m²)
- 定員 35 名 (男 17 名、女 18 名)
- 名称 奥流 (おうる)



奥大井に向かって若者が流れるように集まるように。
船を漕ぐオールを心一つに漕ぎながら、切磋琢磨する場となるように。

オール=ALL (みんな集まれ～！)

【施設の設備】

○1 階 (男子)

管理人室、生徒個室 17 室、食堂、多目的室 1 室、洗濯室、浴室 3 室

○2 階 (女子)

生徒個室 18 室、洗濯室、浴室 3 室、多目的室 2 室

※現在、2 階の多目的室は、川根本町公営塾の会場となっています。

○運営

休館日を除き 24 時間、舎監業務員が在学中し、入居生徒の対応をしています。

※休館日 (12/29～1/3)

○施設設備の詳細



(若者交流センター奥流の外観)



(生徒個室の様子)

1 階に男子用 17 室、2 階に女子用 18 室、合計 35 室あります。各部屋にはロフトベッド (下部が机)、クローゼット、チェストを備えています。



(洗濯室の様子)

1階2階共に1つずつの洗濯室があり、全自動洗濯機、乾燥機4台を備えています。



(浴室の様子)

1階2階共に3つずつ浴室があります。生徒は、順番を決めて利用しています。



(食堂)

食堂は、1階のみです。生徒は朝食と夕食をここで食べます。

給湯・冷水器、電子レンジ等があり、利用できます。

食事は、町内業者がすべての寄宿舍の食事を奥流の厨房で作り、川根高校男子寮よすが苑と川根高校南麓寮に配送しています。



(1階共有スペース)

1階と2階に共有スペースがあります。ここで、入居生徒同士、テレビを見たり、談笑するなどして生徒は過ごしています。

冷蔵庫も設置されており、生徒は自分の飲食物を入れて保管しています。

【施設の利用】

この施設は、川根留学生の他、川根本町内の小中学校で教育実習を行う大学生や看護実習生、部活動の合宿にも利用され、町内外の若者の楽しい交流の場となっています。町内の若者との交流目的という事業内容であれば、一般の方の利用も可能です。利用を希望する方は、川根本町本町教育委員会教育総務課までご相談ください。

（使用料一覧）

区 分	使用料
個 室	1月当たり使用日数が20日以上の場合 1月につき40,000円（食事料を含む）
個 室	1月当たり使用日数が20日未満の場合 1月につき2,000円（食事料を含む）
多目的室ほか	1日につき3,000円 （冷暖房を使用する場合は、プラス1,000円）
食 事	朝食：1食350円 夕食：1食450円

※寝具は、使用者自身が手配してください。費用は使用者負担となります。

※使用者や使用目的により、減免が可能です。申し込み時に確認してください。

第5回目は、「川根高校男子寮よすが苑」を紹介
予定です。令和2年7月更新予定です

【作 成】

川根本町教育委員会教育総務課

TEL:0547-58-2555

FAX:0547-59-4025